

THE CHIREN TIMES

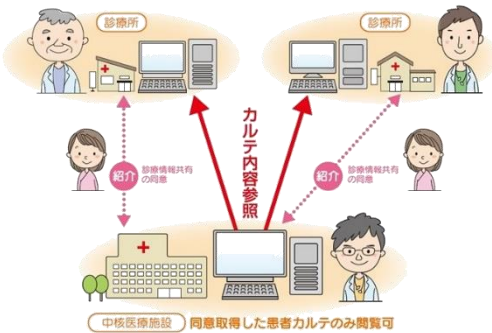
🗨️ ごあいさつ

2016.3 No.5
地域医療連携室 発行

暦の上では「立春」も過ぎましたが、まだまだ寒い日が続いています。今年インフルエンザの流行が遅く、A型・B型の流行が重なってきています。帰宅後に手洗い、うがいを行い予防をしましょう!!



🗨️ いしかわ診療情報共有ネットワーク(ID-Link)について



今回は皆さんにご協力頂いているいしかわ診療情報共有ネットワーク(以下ID-Link)についてお知らせします。ID-Linkとは、地域の参加医療機関をインターネット回線で接続し、それぞれの施設が保有している診療情報の相互参照を可能とし、緊密な医療連携を実現するシステムです。

🗨️ メリット

- 2 検査や薬の処方の重複を防ぐことができ、医療費の負担軽減につながる。
- 1 ID-Linkに参加している医療機関が診療情報を共有できるため、地域で一貫した診療が可能。

(例) 予約患者さんで事前にID-Linkを繋いでおくことで、画像・データを確認し必要な検査などを事前にオーダーできる。



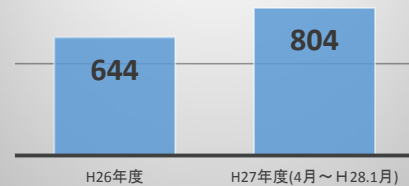
現在、南加賀地区では情報開示病院は限られており、医院・診療所は閲覧のみです。

- 南加賀地区
情報開示病院**
- ・小松市民病院
 - ・やわたメディカルセンター
 - ・小松ソフィア病院
 - ・森田病院
 - ・加賀市民病院
 - ・山中温泉医療センター
 - ・能美市立病院
 - ・芳珠記念病院

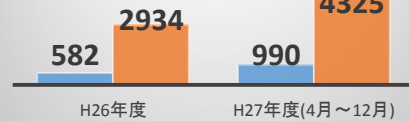
情報開示の内容は各病院によって違いがあります。当院の開示内容は
*画像 (CT・MRI・レントゲン)
*検査オーダー
*注射内容
*処方内容

🗨️ 登録・閲覧件数

ID-Link登録件数



ID-Link閲覧延べ件数



登録件数、閲覧件数とも増加し、医療機関がID-Linkのメリットを実感してきているからではないかと思われます。

今後、地域包括ケアシステムの構築には、ICT技術を活用した地域の医療機関や介護事業者による患者・利用者の情報の共有の推進が重要です。将来的には薬局・訪問看護ステーション・介護施設との情報共有ができ、急性期病院から在宅医療まで繋がっていくことが望まれます。

Kataro-sa ブログ

先月、NHKの放映がありました。「働き盛りのがん 分かち合って」というテーマで、当院の常設ピアサポートサロンが取り上げられました。そのため、約2週間以上にわたって、[かたろーさ]で取材があり、3人の患者さんが快く承諾してくださいました。ご覧になってくださった方々からの感想を多くいただいています。がん患者さんたちからは、勇気と生きる希望をいただいたという内容が多かったです。病とともに生きる方々が、日々少しでも安らかな気持ちで過ごせますように…と願っています。



to be continued

